

政務活動費収支報告書

令和5年 3 月 31 日

富士宮市議会議長

様

会派名称 無会派

代表者氏名 深澤竜介

令和 4 年度の政務活動費に係る収入及び支出について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費 300,000 円

2 支出

項目	金額 (円)	主たる支出の内訳
資料作成費	0	
資料購入費	0	
会議費	90,660	オンライン研修参加費
事務費	0	
調査旅費	0	
その他経費	0	
合計	90,660	

3 残額 209,340 円



令和 4 年度 政務活動費現金出納簿

(単位:円)

月	日	項目	内容	収入金額	支払金額	残高
4	1	入金	政務活動費	300,000		300,000
5	12	会議費	オンライン研修「高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり」「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」		30,220	269,780
5	12	会議費	オンライン研修「人口減少・地域消滅の時代の自治体病院経営」「新型コロナウイルスと自治体		30,220	239,560
5	12	会議費	オンライン研修「3回目の公立病院改革ガイドラインと自治体病院経営 あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2022年版		30,220	209,340
			合計	300,000	90,660	209,340

収入金額 300,000 円

支出金額 90,660 円

差引残額 209,340 円

令和4年4月1日

令和4年度 無党派（深澤竜介） 年間計画

1. 先進地視察（調査事項）
 - ① 地域医療再生に向けた取り組み（市民活動・公立病院改革等）
 - ② 環境（ごみ減量・省エネ支援事業・自然エネルギー等）
 - ③ 防災・減災（防災教育等）
 - ④ 教育（小規模校対策・先進的自治体・教育振興事業）
 - ⑤ 福祉一般（障害者福祉・高齢者福祉）
 - ⑥ 産業振興（材木を活かした公共施設整備の取り組み）
 - ⑦ 行財政改革（先進自治体）
 - ⑧ 議会改革への取り組み

2. 研修会
 - ① 議員研修・セミナー等への参加
 - ② 各種学会主催の講演会への参加
 - ③ その他

3. 資料等購入
 - ① 議員活動関連書籍等の購入
 - ② 自治体情報月刊誌の購入
 - ③ 市内地図等の購入

4. 事務用品購入
 - ① 筆記用具等・文房具全般
 - ② その他

代表者 深澤竜介
会 計 深澤竜介

第5号様式（第4条関係）

政務活動費交付決定通知書

富行第1号の2
令和4年4月1日

無会派
代表者 深澤 竜介 様

富士宮市長 須藤 秀忠

令和4年4月1日付けで申請のあった政務活動費の交付について、
下記のとおり決定したので通知します。

記

令和4年度交付決定額 30万円

NO.

収 入 伝 票

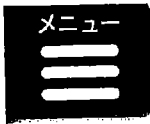
項 目	政務活動費
金 額	300,000 円
内 容	政務活動費 深澤竜介
収 入 先	富士宮市長
収 入 年 月 日	令和 4年 4月 1日
摘 要	

支 出 伝 票

項 目	会議費
金 額	30,220 円
内 容	「高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり」「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」オンライン研修費
目 的	「高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり」「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」を受講するため
支 出 先	一般社団法人CKセミナー 地方議員研究会
支払年月日	4 年 5 月 12 日
その他特記事項(参加者・人数等) 会 議 費 30,000 円 手 数 料 220 円 <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> 合 計 30,220 円	

— 領収書等貼付欄 —

別紙のとおり



振込・振替を正常に受け付けました。

引落口座

[Redacted]

振込・振替先口座

金融機関名

支店名

科目

口座番号

受取人名

金額

引落合計金額

振込依頼人名

[Redacted]

沖)シーケ-セミナー

30,000円

30,220円

(税込手数料 220円)

カワ リウス [Redacted]

- 上記振込先を今後も利用される場合は、「振込先の登録」ボタンを押してください。
- 上記振込先に毎月自動でお振込みをされたい場合は、「おまかせ振込先に登録」ボタンを押してください。

研修参加申請書

		予算項目	会議費
起案	令和 4 年 5 月 9 日	決裁	4 年 5 月 9 日
所 属	氏 名		備 考
1	無会派		深澤竜介
2			
3			
4			
5			
開催日			研 修 名
令和4年5月16日	オンラインリモート 研修会		高齢化の進展・人口減少に対応した 交通まちづくり 地域公共交通活性化再生法の改正と 地域公共交通計画
研 修 目 的			
富士宮市の大きな課題である公共交通について学び、今後の政策立案に役立てるため。			

政 務 活 動 費 用

研修報告書

会派名 無会派	
研 修 年 月 日	令和4年5月16日
研 修 名	高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画
参 加 者	深澤竜介
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>オンラインで井原雄人氏の「高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり」「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」を聴講した。以下ポイントについて箇条書きする。</p> <p>第1部「高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の自治体の人口の将来人口推計でチェックし、トレンドを確認すべきである。その場合注意すべき点は、これからの人口減少は、「薄く広がったところで人口減少」していくということである。 ・公共交通には、利用者側の課題と同時に、事業者側も課題（車両費燃料費の高騰・運転手不足の深刻化・求められるサービスの多様化）があることを認識すべきであり、それを解決しないことには、地域公共交通はよくなるらない。 ・自家用有償旅客運送制度（市町村 NPO 自治会等が交通空白地で運営するもの）の収支率の改善には、一人乗車ではなく、相乗りが増加するかがポイントである。 ・三条市の事例 コミュニティバスをデマンドタクシー化し、市内全域に 600 か所ポイント設定したため、利用人数は増えた。便利になったが相乗り率が減り、車両増・市の負担増となった。政策の評価はどうか？ ・瀬戸市菱野団地（人口 1.2 万人高度成長期に造成されたニュータウン）の例 団地の3自治会で、コミュニティバス2台（ハイエース）を運行。市有車を貸す形で、保険代は市が負担。ガソリン代・維持費・運転手謝礼（500 円/時間）200 万円/年は自治会費で負担・運賃は無料。コロナ禍でも利用人数は減らなかった。無料ということもあるが、住民が話し合いの結果、自ら決めたコースで運行し、順調に推移している。 ・そして、現在では、移動の課題解決を行っていった結果、話し合う場と成功体験ができたことから、団地の課題解決（自治会加入率低下・外国人入居者増加・保育園整備・買い物難民等々）にむけて、プロジェクトチームを作るような状態までになった。

第2部「地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画」

・地域公共交通活性化再生法になって、サービス向上、維持していくために、定量的なデータに基づく評価PDCAを行うなどの点が変わってきた。

・岐阜市の地域公共交通計画では、定量的なデータを用いて、バス乗降人数の増加で、新規出店数の増加があり、地価上昇エリアを何地点にするというところまで、具体的・定量的な数値目標を設定している。

・公的負担の数値目標の設定をしているところは数少ない。

・例えば満足度は？満足は主観的であり、定量的とは言えない。

・地域公共交通に求められる視点は、制度が様々あり、それをうまく使えるか否か。

・法改正により、旅客輸送サービスの総動員という点が変わった。例えば、スクールバスを学生以外の乗車に広げることなど。その場合、乗合化となり、お金の払い方が壁であるが、クリアできる方法もある。乗合化の場合は、お客さん属性で運賃を変えてはいけない（学生無料大人有料）という縛りがある。そこで、子供は生徒手帳で乗る、運転手はカウントし、それを後で請求。最終的には収入になればこの壁は乗り越えられる。等々やり方はいくらでもある。

・混乗化、デイサービスの車をコミュニティバスにするなども考えられる。

・いずれにせよ地域での話し合いが重要。

・近隣市町との広域性という視点も変わった。

・主催は市町であるが、つくるのは法定協議会公開が原則
利用者代表 住民代表、参加する担当課（観光課や福祉部門）

・中津川市の地域公共交通計画は、市の職員が書いたもので、課題と目標がセットになっている。

・大きな目標は？ 公共交通の維持ではなく、住民生活の向上であるべき。

・運航経費をどう確保するか？人件費約6割の一方、収入は運賃2割で、残りを自治体補助金で賄っている。醍醐コミュニティバスは、バスに乗らない人からお金をもらう（協賛金・広告料・応援券等）ことで、継続運航がなされているが、こうした方法は重要。

・話し合いの場には偉い人より実際乗る人 何かの理由で乗れない人
商店や企業 行政も観光福祉教育部門も参加して行うべきである。

・乗る乗る詐欺（いったからには乗れ）やるやる詐欺（行政のやります）の撲滅が必要ではないか。

・他で走っているから、うちも欲しいではなく、そのコミュニティバスは本当に必要ですかと立ち止まって考えることも必要。

深澤コメント：富士宮市では、宮バス・宮タクで地域公共交通の分野では、先駆者であったが、他の自治体も導入し、時代が変化する中で、改善する時期に来ていると思われる。その意味では、多くの示唆に富んだセミナーであった。大切なことは、話し合いが本音で行われ、走らせることが目的ではなく、走らせることで、何をするのか、その目的は何かを明確にすべきであり、地域公共交通は、どんな街にしたいかという目的のための手段だということを忘れてはなりません。

支 出 伝 票

項 目	会議費
金 額	30,220 円
内 容	「人口減少・地域消滅の時代の自治体病院経営」 「新型コロナウイルスと自治体病院」 オンライン研修費
目 的	「人口減少・地域消滅の時代の自治体病院経営」 「新型コロナウイルスと自治体病院」 を受講するため
支 出 先	一般社団法人CKセミナー 地方議員研究会
支払年月日	4 年 5 月 12 日
その他特記事項(参加者・人数等)	
会 議 費	30,000 円
手 数 料	220 円
合 計	30,220 円

— 領収書等貼付欄 —

別紙のとおり

16:41

◀ ワンタイムPW



メニュー



SHIZU-GIN
DIRECT

ログアウト

1

2

3

4

5

6

完了

振込・振替を正常に受け付けました。

引落口座



振込・振替先口座

金融機関名

支店名

科目

口座番号

受取人名

金額

引落合計金額

振込依頼人名



シヤ)シーケ-セミナー

30,000円

30,220円

(税込手数料 220円)

カサリ リウスカ

- 上記振込先に毎月自動でお振込みをされたい場合は、「おまかせ振込先に登録」ボタンを押してください。

direct.shizuokabank.co.jp

研修参加申請書

		予算項目	会議費
起案	令和 4 年 5 月 9 日	自決裁	4 年 5 月 9 日
所 属	氏 名		備 考
1	無会派	深澤竜介	
2			
3			
4			
5			
開催日			研 修 名
令和4年5月18日	オンラインリモート 研修会	人口減少・地域消滅の時代の自治体 病院経営 新型コロナウイルスと自治体病院	
研 修 目 的			
自治体病院経営について学び、今後の政策立案に役立てるため。			

政 務 活 動 費 用

研修報告書

		会派名	無会派
研 修 年 月 日	令和4年5月18日		
研 修 名	人口減少・地域消滅の時代の自治体病院経営 新型コロナウイルスと自治体病院		
参 加 者	深澤竜介		
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>オンラインで伊関友伸城西大学教授の 第1部「人口減少・地域消滅の時代の自治体病院経営」 第2部「新型コロナウイルスと自治体病院」 を聴講した。以下ポイントについて箇条書きする。</p> <p>人口減少・地域消滅時代の自治体病院</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから10年20年先を見誤るとダメ。都市部では医療介護資源の不足 地方は消滅という時代が来る。 ・女性医師に選ばれなければ医師来ない。そのため、当直室シャワー室整備するとか、そういうところから始める必要がある。 ・病院の二極化、集まるところと集まらないところがはっきりする。まずは、初期研修医をしっかりと確保する必要がある。 ・医師が選択する地域は、提供できる医療の水準、研修機能の充実、生活のしやすさ、子供の教育などがある。そのため、医師の勤務先は都市部に集中しやすい傾向が続いたが、地域枠で盛り返す地方の医大が増えている。 ・医師の働き方改革により、残業代上限が2024年から導入されるため、さらなる二極化が進むと思われる。 ・地域存続のためには、常識を疑え、今までの常識ではダメ。過去の新自由主義（経費削減）ではダメで、人員や投資増で医業収益を増加させる。 ・例えば、業務委託は絶対正義か？といえばそうではなく、業務委託は消費税にはかかり、業者が利ザヤを得るだけで、雇用者本人に支払われるお金はわずかであり、直営の場合の方が安い可能性がある。 ・職員採用のためには、例えば給食は赤字でもおいしいものを出すなど、働く人への支出を惜しまないところに人が集まる。 ・香川県三豊市の永康病院は、人事課が看護師採用をしないことから、経営破壊につながっていった。 ・本格的な少子高齢化は人手不足の時代。人件費を抑えるだけの指定 		

管者理制度では地域を衰退させる可能性がある。

- ・民間委託が絶対的な解決策ではない。
- ・病院は企業誘致と同じ。雇用を生み出す。
- ・合計特殊出生率を高めるためには正規雇用を増やす。若者の職場を増やす。地元出身が戻ってこられる正規雇用の職場。そのためには医療福祉の職場は大きい。地域の産業としての病院や福祉施設、将来を見込める産業で、住民税が増える。医療機関がなくなれば住民は生活できない。医療機関は、地域の生命線である。

ただし交付税+ α で運営できるならば問題なし。

子供を産み育てやすい環境の整備

・医師が勤務したくなるような地域にするためには、研修機能の充実がとても大切であり、統合は一つの選択肢。加古川市の例では、神戸製鋼の病院と統合し、600床にし、研修機能を増やしたら、医師が増加した。

・人材育成にお金をかけるためには、指導医の確保も必要であるし、研修を受けるためには、スタッフの余裕がないとまらない。そこでお金をケチらない。看護師の特定行為研修もその後の収益に大きな影響を及ぼす。

富山県あさひ総合病院は、高齢者医療の先進モデルを目指した。看護師初任給を調整手当で増額し、病院の改修工事にあたり、休憩室更衣室仮眠室を充実させ、シャワーはホテル使用としたところ、人材が集まった。

・医師招聘のため、現実の話も理解しておく必要がある。例えば、大学病院の秘書の給与は大学からではなく、医局から支払われる。また、医局の忘年会で教授は100万単位で支払うが、そんなことも理解しなくてはならない。

新型コロナウイルスと自治体病院

・明治時代から感染症対策は自治体病院が担ってきた。都立病院は感染症隔離病院が中心。

・埼玉県の自治体病院は補助金で、収支大幅改善した。

・統合の再検証対象病院が新型コロナの患者を受け入れたため、生き返った。

・病院の統合再編は地方からの手上げ方式で進めた方が進む。

・感染症を考えると受け入れた病院は400-500床の病院。その規模のパワーが必要なので、統合再編は必要。一方で、統合再編で中核病院だけにしてしまうことも問題もあり、院内感染してしまうとその患者を受けるところがなくなってパンクしてしまうという現実もある。

・三豊市の永康病院建替え ECI 発注 建設業組合と商工会が窓口になり公平に仕事を分配し、地域も潤い最終的に安価で病院建設できた。

深澤コメント：自治体病院経営に関する第一人者（本人は自治体病

院オタクと言っておりますが) の伊関先生のお話は、時代の流れを読み取り、なおかつ日本全国の自治体病院の現場のことも理解しているため、とても説得力がありました。病院は大きな雇用を生み、それが地域の持続可能性を高める点はとても理解することができました。

病院経営はその名の通り、経営であるため、経費削減ばかりではなく、投資を行い、それで、医業収益を増加させるという側面を考えていかないと、じり貧になってしまうという点は、大きな気づきがあります。

富士宮市立病院は、大幅な赤字が続いておりますが、コロナ補助金で、一息ついている今こそ、時代を先取りした人材面への投資を行う必要があります。

支 出 伝 票

項 目	会議費
金 額	30,220 円
内 容	「3回目の公立病院改革ガイドラインと自治体病院経営」 「あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2022年版」 オンライン研修費
目 的	「3回目の公立病院改革ガイドラインと自治体病院経営」 「あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2022年版」 を受講するため
支 出 先	一般社団法人CKセミナー 地方議員研究会
支払年月日	4 年 5 月 12 日
その他特記事項(参加者・人数等) 会 議 費 30,000 円 手 数 料 220 円 <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> 合 計 30,220 円	

— 領収書等貼付欄 —

別紙のとおり

16:42

◀ ワカバPW



メニュー



SHIZU-GIN
DIRECT

ログアウト

1

2

3

4

5

6

完了

振込・振替を正常に受け付けました。

引落口座



振込・振替先口座

金融機関名

支店名

科目

口座番号

受取人名

金額

引落合計金額

振込依頼人名



シヤ)シーケ-セミナ-

30,000円

30,220円

(税込手数料 220円)

ワカバ リウケ

- 上記振込先に毎月自動でお振込みをされたい場合は、「おまかせ振込先に登録」ボタンを押してください。

direct.shizuokabank.co.jp

研修参加申請書

		予算項目	会議費
起案	令和 4 年 5 月 9 日	決裁	4 年 5 月 9 日
所 属	氏 名		備 考
1	無会派	深澤竜介	
2			
3			
4			
5			
開催日			研 修 名
令和4年5月19日	オンラインリモート 研修会		3回目の公立病院改革ガイドラインと 自治体病院経営 あなたの地域の自治体病院の経営を 診断する2022年版
研 修 目 的			
自治体病院経営について学び、今後の政策立案に役立てるため。			

政 務 活 動 費 用

研修報告書

<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px 10px;">会派名</td> <td style="padding: 2px 10px;">無会派</td> </tr> </table>		会派名	無会派
会派名	無会派		
研 修 年 月 日	令和4年5月19日		
研 修 名	「3回目の公立病院改革ガイドラインと自治体病院経営」 「あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2022年版」		
参 加 者	深澤竜介		
研修内容 (概要、特色、 効果、課題等)	<p>オンラインで伊関友伸城西大学教授の 第1部「3回目の公立病院改革ガイドラインと自治体病院経営」、 第2部「あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2022年版」 を聴講した。以下ポイントについて箇条書きする。</p> <p>3回目の公立病院改革ガイドラインと自治体病院経営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で絶対王者にならないと生き残れない ・自治体病院の経営数字を概観すると、病床規模別では、小さいとダメ。300-400床は規模が中途半端であって、収支悪かったが、コロナで息を吹き返した。 ・自治体病院の評価軸として、限度を超えた繰入金金は病院の存続を脅かす。300床は厳しい。オール個室にすると先が見えてくる。 ・2020年度2021年度コロナで神風が吹いたが、このお金をどう投資に向かわせるのかがポイントで、ここで財布を締めず、逆に、前向きな投資を行う。 ・総務省の改革ガイドラインは、旧ガイドラインは新自由主義的色彩が強かった。自治体病院は民間病院の補完であるという観点であった。それが地域医療構想の再検証につながっている。 ・2回目2015年のガイドラインは、地域医療ビジョンを踏まえた役割の明確化で、再編ネットワーク化40%の交付税措置が取られるようになった。 ・今回3回目のガイドラインでは、職員給与比率・病床利用率は削除され、改革から経営強化に方向性が変わった。 ・公立病院の課題は、病院間の役割分担の明確化最適化これらを平時(コロナでない時)から行うこと。 ・病院と自治体本体の経営の考え方の違いは、病院は単なる経費削減のみならず、売上(医業収益)を増加させることができる。自治体は簡単に税収が増加しない。自治体病院は医業収益を伸ばすために人材確保や投資を行うべきだ。 ・医師看護師技術職の雇用増により経営改善がなされる。病院経営を勉強しない人事課と病院事務職が病院を縛り、経営的に失敗する。 ・医師定年65歳であるが、過疎地等は例外で70歳にできる。 ・入院患者の増加策としては、施設間連携を強化する。 ・手術室の有効利用としては、土日入院し、先にオリエンテーションとか検査しておく、月曜日の朝一から手術するというスタイルもある。 ・昭和の時代は薬価差益で儲けていた。現在は技術提供で収益を得る形に変わってきた。現在は薬価差益はほとんどない。手術等の医療提 		

供で収益を得る形になった。300床クラスでは、こうしたことは、微妙なところで、例えば麻酔科医とセットで手術できる体制を強化するなどが考えられる。

- ・医療を高度化し、診療加算、DPC 加算を取る形にする。そのため、事務局職員の強化や事務局への外部人材の登用も選択肢。

- ・中東遠総合医療センター（掛川袋井）は統合の成功例で、常勤は増えていないが、初期研修医が増えている。病院再編のポイントは、いかに現在いる医師が残ってくれるのか。1+1=2ではなく0.8になる可能性もあるので、注意が必要。

- ・加賀市医療センターは、加賀市民病院と山中温泉医療センターを統合した300床でオール個室。前市長はこの統合を強力に押し進めたため市長選落選したが、統合自体はうまくいった。統合の場合、古い建物をどうするかが、ポイントで、地域の交流拠点や福祉関連施設となっている例が多い。

- ・地方独立法人化するメリットは、職員定数の問題（自由に増加）が大きい。公立病院と民間病院の差は専門職員の数の差である。

- ・職員研修させないと加算が取れない。収益改善できていないとできない。

- ・指定管理の問題点、和泉市立病院は徳洲会が指定管理。看護師、医療技術職の半数しか残らず、市役所勤務や事務職への転配属を希望し、退職者もおおかった。川西市でも同じく、医療の専門職が市役所職員の事務職に転配属希望した。

- ・職員の意識を変えるためには、ビジョンの再確認とビジョンを踏まえた具体的な行動、対話による意識改革が必要である。

あなたの自治体病院の経営を診断する2022版

地方公営企業年鑑はネットで公開されている。その分析を行うと、しっかりやっているところは累積の赤字が解消している。そうでないところは、どんどん繰り越しで赤字が増えている。自治体病院の経営評価指標として、今までは単年度で見えていたが、今後将来を見込んで、数年単位で見えていく必要がある。

- ・損益計算書は数年のトレンドを見る。ポイントは他会計繰入金を除いた医業収支比率。

- ・貸借対照表は資産の部で何よりも現金預金が重要。現金がないと資金繰りに苦しむ。現金預金の額は病院により差が大きい。安定した経営のためには現金預金を多く持っている必要がある。

- ・入院単価6万はほしい。平均入院日数10日を切りたい。

- ・病院によっては、看護師を15:1にし、長期入院を基本とし、48日で3万/日というモデルもあり。

- ・なぜ累積欠損金が積みあがるのか これが多いのは制度の問題。

- ・職員に関する指標では、医師給与に注目し、系列大学間比較、近隣自治体間比較を行う。立地悪ければ給与を高くして医師招聘する。

- ・施設認定は総合入院加算がとれるかがポイント。とれると、入院単価が上昇する。

- ・認定看護師の名前を表示したり、専門職も最高峰のものは分野と名前を玄関に出して、職員のモチベーションを上げるものの方策。

深澤コメント：伊関先生の講義は実務に即したもので、自治体病院の数字の読み方を客観的に教えてくれるものでした。上記の通り大きな学びがありました。病院経営が、単なるコスト削減から、人材確保し、点数を上げて、医業収益を増加する方向に行かなければならないことも理解できました。翻って富士宮市立病院を分析するに、総合入院加算がとれておらず、入院単価が5.7万円をはじめと

	<p>して各種収益増加を行える余地はあり、そのための人材確保や研修に力を入れることが重要であると認識しました。これらは議会質問で使っていきたい。</p>
--	--

くにかい。

照会口座

(全4件) 並べ替え: 日付 ▲ | 摘要

日付 取引 取引金額 残高 摘要

2022年05月 出 30,220 [REDACTED] シ)シケ
12日分 金 円 円 -セ¥22
0

2022年05月 出 30,220 [REDACTED] シ)シケ
12日分 金 円 円 -セ¥22
0

2022年05月 出 30,220 [REDACTED] シ)シケ
12日分 金 円 円 -セ¥22
0

05月20日 21時00分時点

前ページ

1

次ページ

令和4年4月26日(火)

静岡県富士宮市議会
深澤竜介様

地方議員研究会
CKセミナー事務局

電話 [REDACTED]
(平日9～12時、13～17時)

FAX [REDACTED]

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 5月16日(月)10時～井原講師【東京】高齢化の進展・人口減少に対応した	¥15,000	
② 5月16日(月)14時～井原講師【東京】地域公共交通活性化再生法の改正と	¥15,000	
③ 5月18日(水)10時～伊関講師【東京】人口減少・地域消滅の時代の自治体	¥15,000	
④ 5月18日(水)14時～伊関講師【東京】新型コロナウイルスと自治体病院	¥15,000	
⑤ 5月19日(木)10時～伊関講師【東京】3回目の公立病院改革ガイドライン	¥15,000	
⑥ 5月19日(木)14時～伊関講師【東京】あなたの地域の自治体病院の経営を	¥15,000	

領収書宛名： 富士宮市議会議員 深澤竜介様
ご請求額： ¥90,000
【お振込み口座】
[REDACTED]
[REDACTED]
名義 [REDACTED]

※新型コロナ感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※東京会場につきましては、東京都千代田区有楽町1-2-1 新有楽町ビル 2F
※「229 (株)リファレンス」までお越しく下さい。